

## ◀付表6▶

## 農学賞および日本農学賞

## 農学賞（大正14年～昭和61年）受賞者

（農学会時代に授与されたもの）

- |    |         |                                   |       |
|----|---------|-----------------------------------|-------|
| 1. | 大正 14 年 | 家蚕の化性に関する研究                       | 渡辺 勲次 |
| 2. | 大正 15 年 | 理化学上より見たる米蛋白質および澱粉の品種による特異性       | 田所哲太郎 |
| 3. | 昭和 2 年  | 米穀貯蔵中における理学的性質の変化に関する研究           | 近藤万太郎 |
| 4. | 昭和 3 年  | 牛疫予防接種に関する実験的研究                   | 蛸崎 千晴 |
| 5. | 昭和 4 年  | 家蚕の卵巣移植および血液移注の実験特に化性変化について、その他3編 | 梅谷与七郎 |

## 農学賞（昭和5年～16年）、日本農学賞（昭和17年以降）受賞者

（日本農学会創立以後授与されたもの）

- |     |          |                                 |       |
|-----|----------|---------------------------------|-------|
| 1.  | 昭和 5 年   | 粗オリザニンの分解物たるβ酸に関する研究            | 佐橋 佳一 |
| 2.  | 昭和 6 年   | 実験間伐法要綱                         | 寺崎 渡  |
| 3.  | 昭和 6 年   | 日本産禾本科植物の「ヘルミントスポリウム」病に関する研究    | 西門 義一 |
| 4.  | 昭和 7 年   | 台湾稲の育種学的研究                      | 磯 永吉  |
| 5.  | 昭和 7 年   | 作物品種の塩素酸加里に対する抗毒性の変異およびその原因について | 山崎 守正 |
| 6.  | 昭和 8 年   | 家蚕の雌雄分体に関する研究                   | 勝木 喜薫 |
| 7.  | 昭和 8 年   | 米糠よりオリザニン結晶（抗神経炎性ビタミン）の分離について   | 大嶽 了  |
| 8.  | 昭和 9 年   | 農業金融論                           | 小平 権一 |
| 9.  | 昭和 9 年   | 温州蜜柑譜                           | 田中長三郎 |
| 10. | 昭和10年    | 台湾における醗酵菌類の研究                   | 中沢 亮治 |
| 11. | 昭和10年    | 水稻主要病害第一次発生とその総合防除法             | 伊藤 誠哉 |
| 12. | 昭和11年    | 南洋群島植物誌                         | 金平 亮三 |
| 13. | 昭和11年    | 伏流水利用による荒蕪地開拓                   | 鳥井 信平 |
| 14. | 昭和12年    | 馬の生殖に関する研究                      | 佐藤 繁雄 |
| 15. | 昭和12年    | 土壌質および造岩鉱物の微量分析法について            | 塩入松三郎 |
| 16. | 昭和13年    | 菌類による有機酸類の生産並びにその工業的利用に関する研究    | 坂口謙一郎 |
| 17. | 昭和13年    | 小麦の条斑病に関する研究                    | 鑄方 末彦 |
| 18. | 昭和14年    | 酵母工業に関する研究                      | 橋谷 義孝 |
| 19. | 昭和14年(鈴) | 海水の工業化学的新利用法                    | 鈴木 寛  |
| 20. | 昭和15年(富) | ヌルデ五倍子の人工増殖に関する研究               | 高木 五六 |
| 21. | 昭和15年    | 豆州内浦漁民資料                        | 渋谷 敬三 |
| 22. | 昭和15年    | フォトペリオジズムに関する一新研究               | 江口 庸雄 |
| 23. | 昭和15年(鈴) | アミノ酸カナバニンの研究                    | 北川松之助 |
| 24. | 昭和15年(富) | 本邦小麦の製麵試験並びに麵用小麦の簡易鑑定法について      | 池田 利良 |
| 25. | 昭和16年(鈴) | 微生物によるフラビンの生成                   | 山崎 何恵 |
| 26. | 昭和16年    | 米穀の品質に関する研究                     | 岡村 保  |
| 27. | 昭和16年    | 稻萎縮病の研究                         | 福士 貞吉 |
| 28. | 昭和16年    | 鶏における卵巣除去による人為的間性に関する研究         | 増井 清  |
| 29. | 昭和16年(富) | 交配による葡萄品種の育成                    | 川上善兵衛 |
| 30. | 昭和17年    | 桑の細胞学的研究と桑品種育成上におけるその応用         | 大沢 一衛 |

- |                |  |                |
|----------------|--|----------------|
| 31. 昭和 17 年    | あまのりに関する研究                             | 富士川 濯          |
| 32. 昭和 17 年(富) | 海岸砂丘造林法                                | 河田 杰           |
| 33. 昭和 17 年(鈴) | 軍食糧食に関する研究                             | 川島 四郎          |
| 34. 昭和 17 年    | 南支那農業経済論                               | 根岸 勉治          |
| 35. 昭和 18 年(富) | 農民離村の実証的研究                             | 野尻 重雄          |
| 36. 昭和 18 年    | 四国森林植生と土壌形態との関係について                    | 宮崎 榊           |
| 37. 昭和 18 年    | 慈照寺庭園の変遷を論ず                            | 吉永 義信          |
| 38. 昭和 18 年(鈴) | 馬の骨軟症に関する研究                            | 宮本三七郎          |
| 39. 昭和 18 年    | 車蝦の繁殖発生および飼育                           | 藤永 元作          |
| 40. 昭和 19 年    | 蚕の染色体突然変異に関する遺伝学的研究                    | 田島弥太郎          |
| 41. 昭和 19 年    | モザイク病の免疫学的研究                           | 松本 巍           |
| 42. 昭和 19 年(鈴) | 畜産物に関する理化学的研究                          | 斎藤 道雄          |
| 43. 昭和 19 年(富) | 材木種子の活力に関する実験的研究                       | 長谷川孝三          |
| (1)            | 昭和 19 年(特)農民の精神教育および満州開拓民の練成           | 加藤 完治          |
| 44. 昭和 20 年    | 特殊化成肥料製造に関する研究 林義三・藤原彰夫・中村輝雄・三橋信郎・長尾 正 | 白倉 徳明          |
| 45. 昭和 20 年    | 混植に関する生理学的研究                           | 千賀崎義香          |
| 46. 昭和 20 年    | 蚕の軟化病に関する細菌学的研究                        | 熊田頭四郎・檜山 義夫    |
| 47. 昭和 20 年    | 南洋産有毒魚類の研究                             | 石山 哲爾          |
| 48. 昭和 20 年(富) | 小麦黒穂病防除法としての温湯消毒法                      | 中村 稔治          |
| 49. 昭和 20 年    | 家兔化牛疫毒を応用せる牛疫免疫法に関する研究                 | 菊池 秋雄          |
| (2)            | 昭和 20 年(安)本邦における園芸学並びに園芸の発達に対する功績      | 山崎 百治          |
| (3)            | 昭和 20 年(鈴)東亜醗酵化学論考                     | 三好 東一          |
| 50. 昭和 21 年    | 檜に関する材質の生熊的研究                          | 山本脩太郎          |
| 51. 昭和 21 年    | レプトスピラに関する研究                           | 小笠 隆夫          |
| 52. 昭和 21 年    | 菊芋の作物学的研究                              | 中原 和郎          |
| (4)            | 昭和 21 年(鈴)ビタミンLに関する研究                  | 荻原 貞夫          |
| 53. 昭和 22 年    | 静土圧に関する研究                              | 石井 進           |
| 54. 昭和 22 年    | 馬の伝染性貧血に関する研究                          | 青木 清           |
| 55. 昭和 22 年    | 蚕桑の糸状菌に関する研究                           | 赤井 重恭          |
| 56. 昭和 22 年    | 病体植物の解剖学的研究                            | 安田与七郎          |
| 57. 昭和 22 年    | 水管式ボイラー                                | 弥富 喜三          |
| 58. 昭和 22 年    | 二化螟虫卵寄生蜂ズイムシアカタマゴバチの利用に関する試験研究         | 阿部 又三          |
| (5)            | 昭和 22 年(鈴)麦角菌に関する研究                    | 桑名 寿一          |
| 59. 昭和 23 年    | 桑野螟蛾の寄生蜂に関する研究                         | 古島 敏雄          |
| 60. 昭和 23 年    | 日本農学史                                  | 松尾孝嶺・野村 正・岩切 燐 |
| 61. 昭和 23 年    | 農作物の雪害防除に関する試験                         | 平戸 勝七          |
| 62. 昭和 23 年    | 馬の伝染性流産並びに仔馬病に関する研究                    | 松本 憲次          |
| (6)            | 昭和 23 年(鈴)醗酵の研究および実地の応用                | 山崎 次男          |
| 63. 昭和 24 年    | 花粉分析法による北日本森林の変遷に関する研究                 | 山崎 義人          |
| 64. 昭和 24 年    | 禾穀類の胚移植に関する研究                          | 橋本 春雄          |
| 65. 昭和 24 年    | 家蚕の遺伝学的研究およびその応用                       | 伊藤 祐之          |
| 66. 昭和 24 年    | 豚の繁殖生理に関する研究                           | 久米 清治          |
| 67. 昭和 24 年    | 犬糸状虫の研究                                |                |

- (7) 昭和24年(鈴)酒類に関する研究とその応用 山田 正一
- (8) 昭和24年(鈴)乳酸菌の醗酵化学的研究とその応用 片桐英郎・北原覚雄
68. 昭和25年 北海道浅海水族の増殖に関する研究 木下虎一郎
69. 昭和25年 桑樹繁殖生理に関する研究 浜田 成義
70. 昭和25年 農業労働生産力の国際的比較 大川 一司
71. 昭和25年 二化螟虫の発生予察に関する基礎的研究 深谷 昌次
72. 昭和25年 ペニシリン生産菌の変異に関する研究 有馬 啓
73. 昭和25年 馬鈴薯栽培法に関する研究 川上幸治郎
- (3) 昭和25年(安)小麦の生育と養分吸収および利用に関する肥料学的基礎研究 石塚 喜明
- (9) 昭和25年(鈴)糸状菌の生産せる色素の化学的研究 西川英次郎
74. 昭和26年 飼料繊維質の動物体における利用に関する研究 岩田 久敬
75. 昭和26年 家蚕微粒粒子病の病原体並びにその検査法に関する研究 大島 格
76. 昭和26年 日本灌漑水利慣行の史的研究 喜多村俊夫
77. 昭和26年 綿毛並びに綿毛の発育に関する作物学的研究 西川 五郎
78. 昭和26年 矢の根介殻虫に対する硫酸亜鉛加用石灰硫黄合剤の効果 福田 仁郎
79. 昭和26年 細菌アミラーゼに関する研究 福本寿一郎
80. 昭和26年 難溶性磷酸塩の肥料学的研究 藤原 彰夫
81. 昭和26年 稲の線虫心枯病に関する研究 古井 甫
- (1) 昭和26年(化)パイロシンに関する研究 松井 正直
- (2) 昭和26年(化)醤油香気成分に関する研究 横塚 保
- (4) 昭和26年(安)ブナ林土壌の研究 大政 正隆
- (10) 昭和26年(鈴)合成清酒生産の工業化に関する研究 加藤正二・鈴木正策・飯田茂次
82. 昭和27年 稲、麦の分蘖研究一稲、麦の分蘖秩序に関する研究 片山 佃
83. 昭和27年 湖沼干拓不良土壌の改良に関する研究 小林 嵩
84. 昭和27年 有機物のポーラログラフ的研究 志方益三・館 勇
85. 昭和27年 入浜塩田地盤の機構について 杉 二郎
- (5) 昭和27年(安)紫紋羽病に関する研究 伊藤 一雄
- (11) 昭和27年(鈴)抗生物質に関する研究 住木 諭介
86. 昭和28年 ルビーアカヤドリコバチに関する研究 安松 京三
87. 昭和28年 葉茎類の飼料価値に関する研究 森本 宏
88. 昭和28年 自発性伝染病に関する研究 越智 勇一
89. 昭和28年 酸化細菌に関する研究 朝井 勇宜
- (6) 昭和28年(安)アブラナ類の種属間雑種とその倍数誘導体との核遺伝学的研究 水島宇三郎
- (12) 昭和28年(鈴)アミロ法の基礎的研究とその工業化に関する研究 武田義人・佐藤喜吉
90. 昭和29年 蚕のマルピギー管に関する研究とその応用 清水 滋
91. 昭和29年 日本産鰻の形態生態並びに養成に関する研究 松井 魁
92. 昭和29年 山羊間性の内分泌学的並びに遺伝学的研究 内藤元男・近藤恭司
93. 昭和29年 畑作物の湿害に関する土壌化学的並びに植物生理学的研究 山崎 伝
94. 昭和29年 農耕地内の微気象に関する研究 大後 美保
95. 昭和29年 含硫黄炭水化物に関する研究 森 高次郎
96. 昭和29年(安)飼料栽培による高度集約的有畜農業経営への一実験的研究 松岡 忠一
97. 昭和30年 北海道における稲作害虫とその防除に関する研究 桑山 覚
98. 昭和30年 甘藷塊根形成に関する研究 戸苅 義次

99. 昭和30年 絹のラウジネスに関する化学的研究 清水 正徳
100. 昭和30年 家畜脳炎に関する比較病理学的研究 山極 三郎
101. 昭和30年 火山性地土性調査法と北海道における火山性土壌 山田 忍
102. 昭和30年 窒素配糖体の研究 井上 吉之
103. 昭和30年(安)低湿地排水の方式に関する研究 狩野徳太郎
104. 昭和31年 本邦における主要水稲品種の出穂期に差異を来さしむる遺伝因子ならびにこれら因子が温度および日長時間に対する反応に及ぼす関係について 福家 豊
105. 昭和31年(安)家畜に対するエストロゼン処理の影響、特に発情ならびに卵巣機能を中心とした各種の現象とその発現機構について 西川 義正
106. 昭和31年 微量元素に関する土壤肥料学的研究 平井 敬蔵
107. 昭和31年 緑茶の成分に関する研究 辻村みちよ
108. 昭和31年 邦産主要木材のパルプ化に関する研究 西田 屹二
109. 昭和32年(安)水稲の胡麻葉枯病および秋落の発生機構に関する栄養生理学的研究 馬場 起
110. 昭和32年 麦類雪腐に関する研究 富山 宏平
111. 昭和32年 土壌の凝集力に関する研究 山中金次郎
112. 昭和32年 雨滴と土壌侵蝕に関する研究 三原 義秋
113. 昭和32年 澱粉に関する研究 二国 二郎
114. 昭和32年 運材用索道主索の設計および検定法に関する研究 加藤 誠平
115. 昭和33年 ニカメイチュウの人工培養並びに栄養生理学的研究 石井象二郎
116. 昭和33年 食品の香に関する研究 小幡弥太郎
117. 昭和33年(安)日本農業発達史(全十巻)——明治以降における 東畑 精一(代表)
118. 昭和33年 和牛の経済能力利用の増進に関する総合的研究 石原 盛衛
119. 昭和33年 本邦陸水水質の化学的研究 小林 純
120. 昭和33年 重力式砂防堰堤における三次元応力の研究 遠藤 隆一
121. 昭和33年 蚕のウイルス病に関する研究 石森 直人
122. 昭和34年 稲ウンカ・ヨコバイ類の発生予察に関する綜説 末永 一・中塚 憲次
123. 昭和34年 畑作用水法の合理化に関する研究 玉井虎太郎
124. 昭和34年 養蚕微気象に関する研究 鈴木 親坻
125. 昭和34年 牛の卵巣囊腫に関する研究 山内 亮
126. 昭和34年(安)本邦土壌型に関する研究 鴨下 寛
127. 昭和34年 非醱酵性糖に関する研究 麻生 清・柴崎一雄・松田和雄
128. 昭和34年 収穫表に関する基礎的研究と信州地方カラマツ林収穫表の調製 嶺 一三
129. 昭和35年 桑の發育に関する生理学的並びに生態学的研究 田口 亮平
130. 昭和35年 反芻胃の消化における *Infusoria* の役割 神立 誠
131. 昭和35年 作物の養分吸収に関する動的研究 三井 進午
132. 昭和35年 タンニンの化学的研究 大島 康義
133. 昭和35年 北太平洋諸島の森林生態学的研究 館脇 操
134. 昭和35年 日本水利施設進展の研究 牧 隆泰
135. 昭和36年 開花の生理生態学的研究 野口 弥吉
136. 昭和36年 クリタマバチの生物的防除特にその在来天敵蜂群の利用に関する研究 鳥居 酉蔵
137. 昭和36年 水稲の登熟過程よりみた玄米の品質に関する研究 長戸 一雄
138. 昭和36年 反芻動物における低級脂肪酸の代謝ならびに代謝異常に関する研究 梅津 元昌
139. 昭和36年 微量および特殊成分含肥料の研究 中村 輝雄

140. 昭和36年 アゾオキシ配糖体の研究 西田孝太郎
141. 昭和37年 家蚕休眠ホルモンの分離とその作用機構に関する研究 長谷川金作
142. 昭和37年 海水濃縮工程における礫石附着機構および防止について 清水和雄・清水幸夫
143. 昭和37年 抗生物質によるいもち病防除に関する研究 福永一夫・米原 弘・見里朝正
144. 昭和37年 家畜の血液型に関する研究 細田 達雄
145. 昭和37年 日本土壌の粘土鉱物に関する研究 青峰 重範
146. 昭和37年 水稻の暴風被害に関する研究 坪井八十二
147. 昭和37年 稲熱病菌の代謝生産物に関する研究 玉利勤治郎
148. 昭和37年 木材の細胞膜構造の電子顕微鏡的研究 原田 浩
149. 昭和38年 栽培稲の起原と品種の分化 岡 彦一
150. 昭和38年 ウンカ類の越冬並びに休眠に関する一連の研究 三宅 利雄
151. 昭和38年 稲、麦における根の生育の規則性に関する研究 藤井 義典
152. 昭和38年 家蚕その他数種昆虫におけるウイルス病誘病とウイルス干渉に関する研究 有賀 久雄
153. 昭和38年 哺乳期における卵巣機能に関する研究 星 冬四郎
154. 昭和38年 水田の窒素固定微生物に関する生化学的研究 奥田 東
155. 昭和38年 葉たばこの香嗅味成分の検索と製品の品質改良に関する研究 大西 勲
156. 昭和39年 キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 伊東秀夫・齊藤・隆
157. 昭和39年 鱗翅類の複眼にかんする研究 八木誠政・小山長雄
158. 昭和39年 蚕の人工飼料に関する研究 浜村次夫・福田紀文・伊藤智夫
159. 昭和39年 本邦土壌の腐植に関する研究 弘法 健三
160. 昭和39年 物質代謝から見た蛋白質の栄養に関する研究 芦田 淳・村松敬一郎・吉田 昭
161. 昭和39年 木材の力学的性質に関する研究 沢田 稔
162. 昭和40年 土壌の微生物に関する研究 石沢 修一
163. 昭和40年 水稻の冷水被害並びに出穂遅延障害に関する研究 田中 稔
164. 昭和40年 豚の繁殖および育種に関する研究 丹羽太左衛門
165. 昭和40年 サイクリトール類の合成に関する研究 中島 稔
166. 昭和40年 海水系三重塩の開發およびその製造方法 中山 道夫
167. 昭和40年 パルプ製造におけるリグニンの挙動に関する研究 右田伸彦・中野準三
168. 昭和40年 バクテリオフェージの利用によるイネ白葉枯病発生生態に関する研究 脇本 哲・田上義也・吉村彰治
169. 昭和41年 昆虫個体群の生態に関する一連の研究 内田 俊郎
170. 昭和41年 牧草の再生に関する生理生態学的研究 江原 薫
171. 昭和41年 蚕の脳ホルモンに関する研究 小林勝利・桐村二郎・鈴木美枝子
172. 昭和41年 牛痘に関する研究 添川 正夫
173. 昭和41年 土壌侵蝕の発現機構とその防止に関する研究 西潟 高一
174. 昭和41年 酵素蛋白質の構造と機能に関する研究 船津 勝
175. 昭和42年 和牛の生態能力に関する基礎的ならびに応用的研究 上坂 章次
176. 昭和42年 林木の材質に関する研究 熊木自輔・加納 孟
177. 昭和42年 茶の化学的研究 酒戸弥二郎
178. 昭和42年 塩田の枝条架式濃縮装置の蒸発機構についての研究 池田美登・船田 周
179. 昭和42年 代かきにおける土壌の崩壊機構とその作業機の諸特性に関する研究 山沢 新吾
180. 昭和43年 蚕のウイルス病の感染病理に関する研究 鮎沢 啓夫

181. 昭和43年 マルコフ過程の農業への適用 神谷 慶治
182. 昭和43年 イネ縞葉枯病抵抗性水稻品種の育種に関する研究 桜井義郎・鳥山国土
183. 昭和43年 実験動物に関する基礎的研究 田嶋 嘉雄
184. 昭和43年 微生物の生産する生理活性物質に関する研究 田村 三郎
185. 昭和43年 本邦干拓地土壌に関する研究 米田 茂男
186. 昭和44年 本邦桑園の土壌類型と施肥改善に関する調査研究 伊東正夫・森 信行
187. 昭和44年 放射能式地下水探査法 落合 敏郎
188. 昭和44年 水稻根の生態に関する形態形成論的研究 川田信一郎
189. 昭和44年 大麦品種の地理的分布と遺伝的分化の研究 高橋 隆平
190. 昭和44年 牛乳成分の化学的研究 津郷 友吉
191. 昭和44年 水田土壌の地力窒素に関する研究 原田登五郎
192. 昭和45年 植物病傷害の生化学的研究—黒斑病菌罹病甘藷, 切断傷害甘藷を中心として— 瓜谷 郁三
193. 昭和45年 農業水文学に関する一連の研究 金子 良
194. 昭和45年 腐殖酸に関する化学的研究 熊田 恭一
195. 昭和45年 病と神経障害—獣医病理形態学的研究における神経障害説について— 佐藤 博
196. 昭和45年 作物品種の多収性の研究—生育解析の立場より— 角田重三郎
197. 昭和45年 酵素型からみた家蚕の起源と分化に関する研究 吉武 成美
198. 昭和46年 比較農法に関する研究 熊代 幸雄
199. 昭和46年 部分林制度の史的研究 塩谷 勉
200. 昭和46年 農業用抗生物質ポリオキシシンに関する研究 鈴木 三郎
201. 昭和46年 アイソトープトレーサ法による肥料効率増進に関する研究 西垣 晋
202. 昭和46年 筋運動の機構と生理に関する研究 野村 晋一
203. 昭和46年 蚕における眠性及び化性に関する研究 諸星静次郎
204. 昭和46年 林木の材質形成—特に未熟材に関する研究 渡辺 治人
205. 昭和47年 生命表による害虫の個体群動態に関する研究 伊藤 嘉昭
206. 昭和47年 本邦畑土壌の化学的研究 江川 友治
207. 昭和47年 食品の香味(フレーバー)に関する化学的研究 藤巻 正生
208. 昭和48年 果樹の温度環境に関する研究—とくにブドウの温度管理について— 小林 章
209. 昭和48年 桑を中心とした植物の光合成・水代謝および物質生産に関する研究 田崎 忠良
210. 昭和48年 コカクモンハマキの性フェロモンに関する研究 玉木佳男・湯嶋 健
211. 昭和48年 反芻家畜の消化, 栄養生理に関する基礎的研究ならびに乳用牛飼養におけるその応用的研究 広瀬 可恒
212. 昭和48年 肝蛭アレルギーに関する研究 前川 一之
213. 昭和48年 軟弱地盤の圧密沈下に関する一連の研究 山田伴次郎
214. 昭和49年 経済的土地分級の研究 金沢 夏樹
215. 昭和49年 世界の主要水稻栽培地土壌の比較研究 川口桂三郎
216. 昭和49年 米に関する食品化学ならびに生化学的研究 倉沢 文夫
217. 昭和49年 生殖系ホルモンの作用機序に関する研究 —ホルモンの生理的直達作用の解明, ならびに生体内マイクロアッセイの開発— 鈴木 善祐
218. 昭和49年 球根類の休眠に関する研究 塚本洋太郎
219. 昭和49年 マツ類の材線虫に関する研究—いわゆる「松くい虫」被害の原因究明— 徳重陽山・真宮靖治・森本桂
220. 昭和49年 日本のコイ科魚類に関する研究 中村 守純

221.	昭和50年	抗蟻性木材成分としてのインプレノイドに関する研究	近藤 民雄
222.	昭和50年	塩の固結に関する研究	杉山幹雄・増沢 力
223.	昭和50年	高等植物に含まれるジベレリンに関する研究	高橋 信孝
224.	昭和50年	水稻の栄養生理学的研究	田中 明
225.	昭和50年	群飼家畜の生理生態学的研究	三村 耕
226.	昭和50年	作物の光合成の栽培学的意義および種間差に関する研究	村田 吉男
227.	昭和50年	ウナギの種苗生産に関する基礎的研究	山本喜一郎
228.	昭和51年	酵母の代謝と応用に関する研究	緒方 浩一
229.	昭和51年	水稻害虫の個体群動態に関する研究	桐谷 圭治
230.	昭和51年	森林生態学に関する基礎的研究	四手井綱英
231.	昭和51年	薬培養によるタバコの半数体育種法に関する研究…中村明夫・山田哲也・角谷直人	
232.	昭和51年	腸内菌叢の分類と生態に関する研究	光岡 知足
233.	昭和51年	木材の光分解	南 享二
234.	昭和52年	日本赤米考	嵐 嘉一
235.	昭和52年	動物資源の複合特性に関する食品学的研究	佐藤 泰
236.	昭和52年	牛および山羊の人工妊娠に関する研究	杉江 侖
237.	昭和52年	粘土質の水田の排水に関する研究	田淵 俊雄
238.	昭和52年	湛水土壤—水稻系における微量無機成分の挙動に関するアイソトープ技法による研究、特に開田赤枯病の原因について	天正 清
239.	昭和52年	カイコの栄養生理に関する研究	堀江 保宏
240.	昭和52年	木材、木質材料の熱伝導および熱放射に関する研究	満久 崇麿
241.	昭和53年	家畜の各種病原ウイルスの構造と感染に関する超微形態学的研究	田島 正典
242.	昭和53年	小麦の起原と系統分化に関する比較遺伝学的研究	常脇恒一郎
243.	昭和53年	植物の病害をおこすマイコプラズマ様微生物の発見	土居 養二・石家 達爾・奥良 清・明日山秀文
244.	昭和53年	単板切削に関する研究	林 大九郎
245.	昭和53年	水田土壤細菌に関する研究	古坂 澄石
246.	昭和53年	複合環境下における作物光合成の動態に関する研究	矢吹 萬寿
247.	昭和54年	発光分光法による微量N—15測定法の開発と植物の窒素栄養に関する研究	熊沢喜久雄
248.	昭和54年	森林伐採および伐跡地の植被変化が流出に及ぼす影響に関する研究	中野 秀章
249.	昭和54年	殺虫剤の選択毒性に関する比較生理・生化学的研究	深見 順一
250.	昭和54年	九州農業史研究	山田 龍雄
251.	昭和54年	家畜育種理論の研究と鶏育種への応用	山田 行雄
252.	昭和55年	動物のマイコプラズマに関する研究	尾形 学
253.	昭和55年	環境変異原に関する研究	賀田 恒夫
254.	昭和55年	リグニンの化学構造と利用に関する研究	榊原 彰
255.	昭和55年	水田土壤の動態に関する微生物的研究	高井 康雄
256.	昭和55年	養蚕の起源と古代絹	布目 順郎
257.	昭和55年	昆虫の細胞培養に関する研究	三橋 淳
258.	昭和56年	生物活性有機リン化合物に関する研究	江藤 守総

259.	昭和 56 年	弱毒ウイルス利用によるトマトモザイク病の防除に関する研究	大島 信行
260.	昭和 56 年	植物病原菌産生の生理活性物質に関する研究	坂村 貞雄
261.	昭和 56 年	霞ヶ浦の水質汚濁に関する研究	須藤 清次 (代表)
262.	昭和 56 年	家畜家禽の飼料中特殊成分の栄養生理に関する研究	松本 達郎
263.	昭和 56 年	アジア大陸における栽培稲の変遷と伝播に関する研究	渡部 忠世
264.	昭和 56 年	黒ボク土の鉱物化学的研究	和田 光史
265.	昭和 57 年	多年生雑草の生態と制御に関する基礎的研究	植木 邦和
266.	昭和 57 年	養殖魚介類の疾病に関する病因学的ならびに病理学的研究	江草 周三
267.	昭和 57 年	家蚕のウイルス病に関する一連の研究	川瀬 茂実・渡部 仁
268.	昭和 57 年	わが国における公園・緑地の発達、特にその施策、理論及び設計に関する歴史的研究	佐藤 昌
269.	昭和 57 年	空中写真利用による森林調査法に関する研究	中島 巖
270.	昭和 57 年	農畜産物の脂質に関する基礎的研究	藤野 安彦
271.	昭和 57 年	牛腎盂腎炎菌に関する研究	梁川 良
272.	昭和 58 年	農業の雪害防止に関する研究	大沼 匡之
273.	昭和 58 年	ウンカ類の長距離移動に関する一連の研究	岸本 良一
274.	昭和 58 年	作物体内における重金属元素の挙動に関する植物栄養学的研究	北岸 確三
275.	昭和 58 年	家禽の比較内分泌学的研究とその応用	田名部 雄一
276.	昭和 58 年	微生物による資源の開発に関する研究	養田 泰治
277.	昭和 58 年	木材のプラスチック化と溶液化に関する研究	横田 徳郎・白石 信夫
278.	昭和 59 年	イネいもち病および白葉枯病に対する品種抵抗性に関する研究	江塚 昭典
279.	昭和 59 年	脂質の栄養化学的研究	金田 尚志
280.	昭和 59 年	農地価格に関する研究	阪本 楠彦
281.	昭和 59 年	貯水ダムの設計に関する研究	沢田 敏男
282.	昭和 59 年	ナシ果実の発育と成熟に関する生理学的研究	林 真二
283.	昭和 59 年	Tyzzler 病の感染病理学的研究	藤原 公策
284.	昭和 59 年	害虫防除の毒理学的、化学生態学的研究	山本 出
285.	昭和 60 年	食品有用特殊成分の生合成機構の解析とその応用	岩井 和夫
286.	昭和 60 年	熱帯アジア土壌の生成と肥沃度に関する研究	久馬 一剛
287.	昭和 60 年	イネのいもち病抵抗性の遺伝・育種学的ならびに疫学的研究	清沢 茂久
288.	昭和 60 年	灌漑用貯水池の堆砂とその防除に関する研究	吉良 八郎
289.	昭和 60 年	世界の農耕地雑草とその制御に関する研究	竹松 哲夫
290.	昭和 60 年	反芻家畜の生産に及ぼす代謝動態の環境生理学的研究	津田 恒之
291.	昭和 60 年	リグニンの生合成と生分解に関する研究	樋口 隆昌
292.	昭和 61 年	カイコの絹蛋白質生成とその制御に関する研究	赤井 弘
293.	昭和 61 年	日本型コンバインに関する研究	江崎 春雄
294.	昭和 61 年	ボツリヌス菌毒素に関する獣医公衆衛生学的研究	阪口 玄二
295.	昭和 61 年	森林生態系の物質生産構造及び環境保全機能に関する研究	只木 良也
296.	昭和 61 年	漁業管理に関する研究	長谷川 彰
297.	昭和 61 年	植物の生理活性物質に関する有機化学的研究	山下 恭平
298.	昭和 61 年	“動的マイクロペドロジー”に基づく水田土壌の研究	和田 秀徳



注. (鈴)は鈴木賞、(安)は安藤賞、(特)は特別奨励金、(富)は富民協会賞、(化)は農芸化学賞を示す。なお、農芸化学賞および鈴木賞は、それぞれ昭和27、29年度より農学賞に含まれず別個に取扱われることになり、安藤賞は昭和35年度より廃止された。また、特別奨励金および富民協会賞は現在授与されていない。